

振動試験装置

機種： IMV (株) 製 振動試験装置 i230/SA2M

用途： 機械装置、電子部品、梱包貨物の振動試験



		仕	様
加振力：	正弦波	16 kN	
	ランダム波	16 kN rms	
	ショック波	32 kN peak	
最大加速度：	正弦波	1250m/s ²	
	ランダム波	875m/s ² rms	
	ショック波	2500m/s ² peak	
最大速度：	正弦波	2.2m/s	
	ショック波	2.2m/s peak	
最大振幅：		51mmP-P	
可動部質量：		12.8kg	
最大搭載重量：		300kg	

使用例：

図1の垂直補助テーブルを用いてZ軸方向の試験、図2の水平補助テーブルを用いてX軸方向、Y軸方向の振動試験が行えます。補助テーブルにあるネジ穴を用いて試験対象を固定し、規定の振動を加えて製品の耐久性試験を行います。ネジのサイズは全て M10、深さ 20mm です。正弦波を用いた試験の他、ランダム波、ショック波による振動試験が可能です。本装置はH25年度（公財）JK Aの補助事業により導入しました。

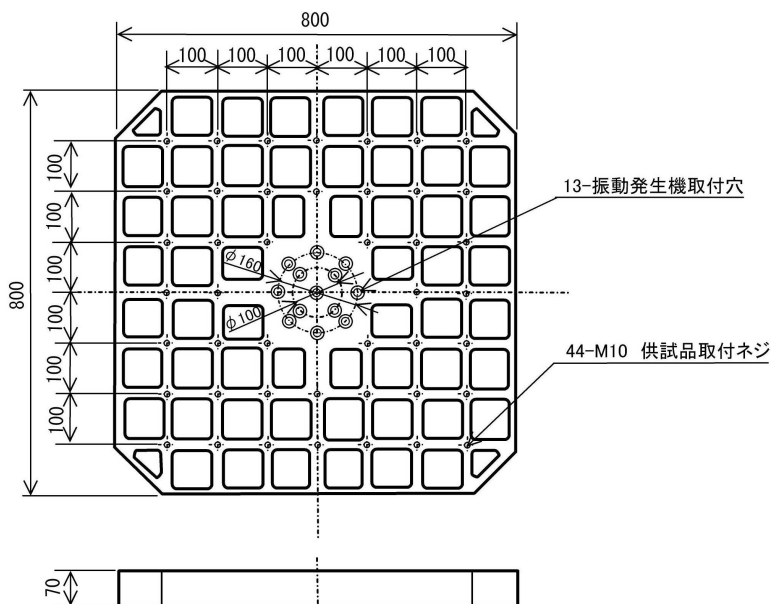


図1 垂直補助テーブル

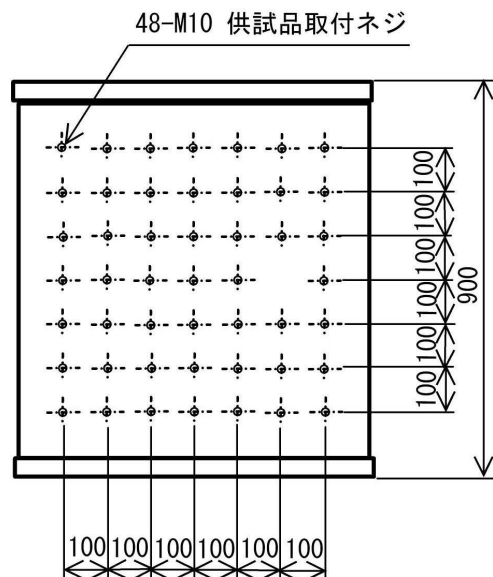


図2 水平補助テーブル

担当 長崎県工業技術センター
 機械システム科 田口 喜祥
 0957-52-1133
 E-mail ; taguchi@tc.nagasaki.go.jp